

第3回学校運営協議会

校名	大阪府立富田林中学校
(准)校長名	大門 和喜・田中 肇

開催日時	2月8日(土)15時15分～16時15分
開催場所	富田林中学校・高等学校 SSL
出席者(委員)	津田会長、大谷委員、宇田川委員 楠本委員、石松委員
出席者(学校)	大門校長、田中校長、二井谷教頭、國近教頭、吉川事務長、他
傍聴者	なし
協議資料	次第、学校経営計画(R6年度評価、R7年度計画)
備考	

議題等(次第順)

(1)地域フォーラムについて

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- 探究学習の成果報告
  - ・中学生・高校生の探究学習のレベルが向上した。
  - ・企業や地域の協力により、生徒たちの思考力・探究力が向上した。
  - ・高校生の発表が非常に優れており、他校の発表とも比較される。
- 地域フォーラムについての意見
  - ・フォーラムの2日間開催の会場変更により、より活発な雰囲気生まれた。
  - ・代表生徒の発表力の高さや、一般生徒のレベルの向上が評価される。
  - ・保護者の参加が例年より少なかったが、中学校でのゼミ発表が影響している可能性がある。
  - ・企業の協力が深まり、人材育成に積極的に関わる動きが増加した。
  - ・企業が教育に関与する意義についても議論された。
  - ・学校と企業のネットワーク強化の必要性が再確認される。
  - ・商品化されたものの継続について議論された。
  - ・商品化後の事業継続性が課題として挙げられた。
  - ・企業や地域の協力を活用し、引き継ぎや支援体制を整備する必要がある。
  - ・探究活動の成果をどのように広げるか。
  - ・商品化された研究の持続可能な発展方法を検討する必要がある。
  - ・地域とのさらなる連携強化を進める。
  - ・長野県の義務教育学校では、地域NPOや企業と連携し、開発した商品を継続的に販売したことがある。
  - ・収益を活動資金に還元する仕組みを構築し、次世代の生徒が活用できるようにしている。

次回の会議日程

日時	令和 7年 2月 25日(火)14:00～16:00
会場	大阪府立富田林中学校・高等学校